

## 総務文教常任委員会

委員長 黒澤三千夫  
副委員長 関口 弥生  
委員 大久保昭夫  
新井昭秋  
加賀崎千衛  
松岡兵浩  
大嶋和久  
野澤久夫

熊谷市スポーツ・文化村条例の一部を改正する条例について

**問** 多目的グラウンドの利用時間を夏と冬で変える考えはあるか伺いたい。

**答** 午後5時までと規定しているが、5月以降8月31日までは午後6時まで利用できる。  
(所管課・社会教育課)

熊谷市定住人口増加のための固定資産税等の課税免除に関する条例について

**問** 対象者の要件で、平成26年1月2日からとした理由について伺いたい。

**答** 固定資産税の賦課期日が各年の1月1日となっている。したがって平成26年1月2日以降とすれば平成27年度に課税される建物から適用することになり、平成27年度から制度を施行するという意味から平成26年1月2日からという規定にした。

**問** 年間の市内の新築戸数、そのうち市外からの転入戸数はどれくらい伺いたい。

**答** 新築戸数は平成25年度で1,160戸、うち218戸、約19%が市外からの転入である。  
(所管課・資産税課)

平成26年度熊谷市一般会計補正予算(債務負担行為補正等)について

**問** 図書館の窓口等業務委託について、妻沼図書館が加わることだが、変わる部分があるか伺いたい。

**答** サービスの向上ということで、平日の開館時間を2時間延長して午後7時までとする予定である。  
(所管課・熊谷図書館)

**問** 交付税が大幅に増えた理由について伺いたい。

**答** 主に平成25年度は法人市民税が減額になっているというところで交付税算定に影響して交付税が増えたという結果になっている。  
(所管課・財政課)

## 環境産業常任委員会

委員長 高広  
副委員長 幸子  
委員 健昇  
原修  
磯崎市郎  
松本貢  
桜井くるみ  
須永宣延  
杉田茂実

財産の取得について(粗大ごみ収集車)

**問** 集積所が増加傾向にあるというところだが、ごみ集積所を増設するための現状の条件を伺いたい。

**答** おおむね20世帯から40世帯の間でお願いしており、増設の希望が出てきたときはこちらで調査をして、増設をしている。また、開発等があった場合には、世帯数が多ければ必ず集積所を設置してもらっている。  
(所管課・環境美化センター)

公の施設の指定管理者の指定について(熊谷市勤労青少年ホーム、熊谷市熊谷勤労者体育センター及び熊谷市立勤労会館)

**問** この施設の指定管理の期間が3年ということになっており、ほかの施設では、5年というのがあるが、指定管理期間については、何か定めがあるのか伺いたい。

**答** 指定管理者制度導入ガイドラインがあり、指定管理期間については、以

前は基本的に3年だったが、26年6月以降、3年から5年ということになり、今回の3施設がいずれも老朽化していること、また、くまびあ等の同様な施設があるため、効率的・効果的運営が図られているかということを見ながら、今後のことを検討しなければならぬと考え、3年というところで設定した。  
(所管課・企業活動支援課)

平成26年度熊谷市一般会計補正予算(衛生費)について

**問** ごみ減量対策事業の剪定枝の再資源化事業で、業者に搬入された剪定枝が、どのように再資源化されているのか伺いたい。

**答** 業者に搬入され、チップ化された剪定枝は、主に燃焼ボイラー等で使用され、製紙メーカーに38.3%、セメントメーカーに33.9%、その他の製造業に17.8%、バイオマス発電向けに10%という内訳で販売されている。  
(所管課・廃棄物対策課)

## 市民福祉常任委員会

委員長 健二 厚  
副委員長 甚一 男  
委員 小池 林 富 恒 智 和 一  
委員 松本 加藤 大 山 三 浦 小 林

**問** 熊谷市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について

**答** 平成25年度までの指定管理者の3年間の指定管理料は1億3,214万2千円であった。今回の東京ドームグループの指定管理料は1億3,353万3,760円であり、この金額については消費税が平成27年10月から10%になる前提で積算しているため若干高くなっている。なお、現状の8%で試算すると今回積算した指定管理料より約70万円余り減額になる。  
(所管課・健康づくり課)

**問** 熊谷市国民健康保険条例等の一部を改正する条例について

**答** 課税限度額を引き上げるとのことだが、影響を受ける人数はそれぞれ何人か伺いたい。

**問** 平成26年10月のデータによる試算では、後期高齢者支援金等分では885世帯、介護納付金分では201世帯である。  
(所管課・保険年金課)

**問** 公の施設の指定管理者の指定について(熊谷市立健康スポーツセンター)

**答** 指定管理料について、前回と比べて安くなっているのか伺いたい。

**問** 平成26年度熊谷市一般会計補正予算(民生費)について

**答** 前年に比べ、入院および外来の人数が増えたことによるものであり、平成25年度の4月は137名の入院および1,866名の外来であったが、平成26年度の4月は158名の入院、率にして15.3%の増加となり、外来も2,060名、率にして10.4%の増加となった。  
(所管課・福祉課)

**問** 生活保護費について、医療扶助費が大きく増えているが、その理由について伺いたい。

**答** 熊谷市メール配信サービスメルくまの「くらしの情報」で議会の日程をお知らせしています。  
メールは開会の前日に、パソコン、携帯電話に送信されます。

## 都市建設常任委員会

委員長 淳 忠之  
副委員長 山田 清次  
委員 新井 正夫  
委員 新井 勝美  
委員 福田 信吾  
委員 富岡 紀

**問** 市道路線の認定廃止について

**答** 今回の議案の市道路線の認定と廃止によって、都市計画道路「第2北大通線」の全区間が市道認定となるが、第2北大通線の事業の現状と全線開通の今後の見通しについて伺いたい。

**答** 現在、国道407号までの第2期工事を平成29年度に終了するという

### 市議会の開催日程をメール等でお知らせしています

熊谷市メール配信サービスメルくまの「くらしの情報」で議会の日程をお知らせしています。  
メールは開会の前日に、パソコン、携帯電話に送信されます。

### 熊谷市公式ツイッター

ぜひご登録ください。登録方法はホームページをご覧ください。  
また、熊谷市公式ツイッター、フェイスブックでも同様の内容をお知らせしていきますので、ぜひご利用ください。

